

法政大学沖縄文化研究所創立50周年記念  
HOSEIミュージアム企画展【「市民」と「地域」への視点】

# 沖縄を知り、

考え、

つながる



会期 2022年5月13日(金)～8月26日(金)

展示内容・場所

- 1 法政大学沖縄文化研究所50年の歩み**  
HOSEIミュージアム ミュージアム・コア(九段北校舎1階)
- 2 「首里城正殿の屋根2022」展**  
ミュージアム・サテライト市ケ谷(BT) ボアソナード・タワー26階
- 3 写真展「よみがえる宮古島の祭祀—池間・佐良浜の神願い(カンニガイ)」**  
ミュージアム・サテライト市ケ谷(外濠) 外濠校舎6階



**HUMU** HOSEI ミュージアム  
HOSEI UNIVERSITY MUSEUM

03-3264-6501 (事務室) museum@hosei.ac.jp

法政大学沖縄文化研究所  
Institute for Okinawan studies

03-3264-9393 okiken@adm.hosei.ac.jp

# 法政大学沖縄文化研究所創立50周年記念 HOSEI ミュージアム企画展



## 1 法政大学沖縄文化研究所50年の歩み

法政大学沖縄文化研究所設立の経緯や50年にわたる活動について紹介します。1960年代から中野好夫氏が主催していた「沖縄資料センター」の資料移管が研究所設立の契機となっている点など、1972年の「沖縄施政権返還」と研究所との関係について紹介します。また、その後の調査活動や社会への働きかけの軌跡について展示を行います。



第6期首里城正殿復元図

## 2 「首里城正殿の屋根2022」展

石井龍太氏(沖縄文化研究所国内研究員)により企画・制作され、城西大学水田美術館で開催された「首里城正殿の屋根展」をリニューアルした展示となります。2019年に焼失してしまった首里城については、今後どのように再建事業が進められていくのか注目されています。本展示では、発掘資料、古写真、絵図などこれまで蓄積されてきた首里城の歴史に関するデータをもとにその実像を探ります。



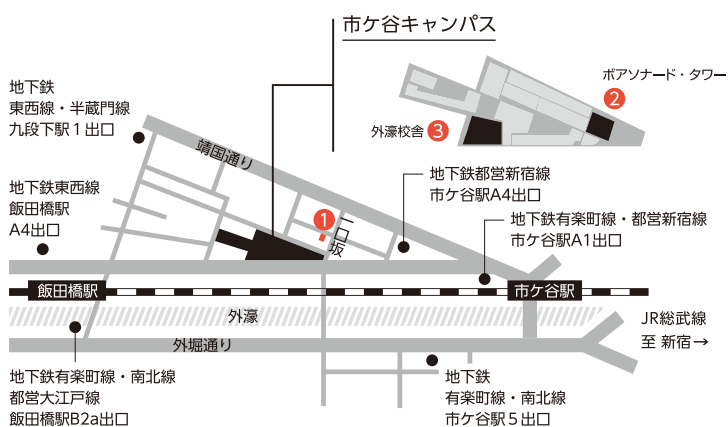
首里城瓦(現物)

## 3 写真展「よみがえる宮古島の祭祀—池間・佐良浜の神願い(カンニガイ)」



加藤久子氏(沖縄文化研究所国内研究員)が宮古の池間島・伊良部島佐良浜で1990年代に撮影した祭祀の写真を展示します。今回展示する「ムズビューイ」「カーニガイ」「リュウキュウタスキブンニガイ」などの祭祀は、現在行われておらず、当時の「神願い」の様子を記録した貴重な写真となっています。加藤氏の解説とともに、祭祀の流れがイメージできるような展示を試みます。

展示予定写真(一部)



会 期

2022年5月13日(金)～8月26日(金)【入場無料】

休館日：日曜日、月曜日、祝祭日

時 間：午前10時～午後5時(最終入場：午後4時30分)

※詳細はミュージアムウェブサイト参照。

展示会場

- ① HOSEIミュージアム ミュージアム・コア
- ② ミュージアム・サテライト市ヶ谷 (BT)
- ③ ミュージアム・サテライト市ヶ谷 (外濠)

アクセス

【JR線】総武線：市ヶ谷駅または飯田橋駅(西口)下車徒歩10分

【地下鉄】都営新宿線・東京メトロ有楽町線・南北線：市ヶ谷駅下車徒歩10分  
都営大江戸線・東京メトロ東西線・有楽町線・南北線飯田橋駅下車徒歩12分

### 法政大学沖縄文化研究所創立50周年記念プロジェクトに関する募金のお願い

法政大学沖縄文化研究所では「リーディング・ユニバーシティ法政募金」(使途：沖縄文化研究所)へのご寄付をお願いしています。詳しくは、当研究所ホームページ「お知らせ」欄をご覧ください。

